

国民健康保険は、加入者の皆様から国民健康保険税を出し合い、病院やけがをしたときの医療費に充てる社会保障制度の一つです。

今回は、平成 28 年度国民健康保険特別会計の決算について、次のとおりお知らせします。

## ◇平成 28 年度伯耆町国民健康保険特別会計 決算について

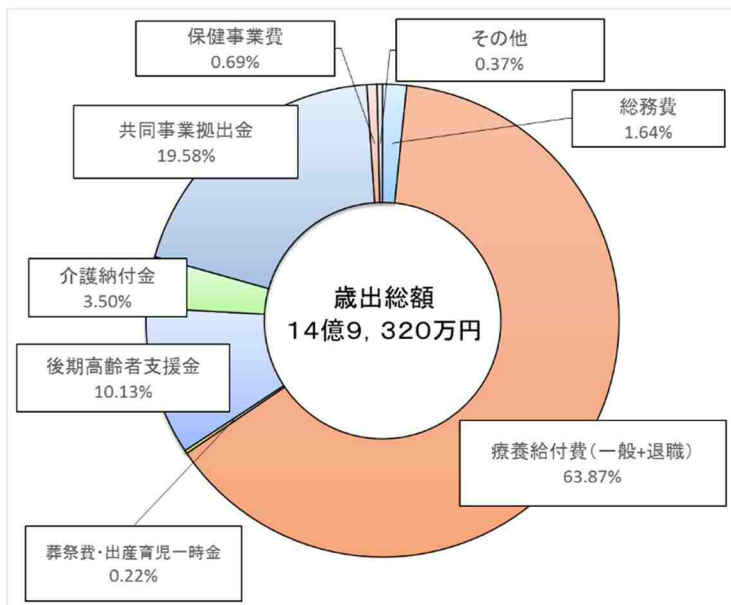
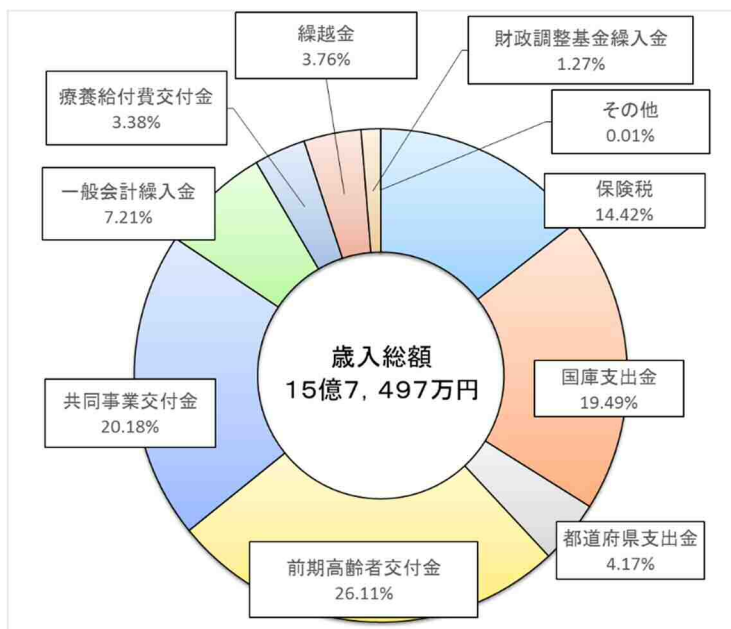
平成 28 年度国民健康保険特別会計の決算を行いました。その結果、歳入 15 億 7,497 万円に対し、歳出 14 億 9,320 万円となりました。

歳入については、皆様からいただいた国民健康保険税が全体の約 14%、その他は国・県などの支出金や、伯耆町一般会計より繰入金となります。

歳出については、全体の約 64%が療養給付費等となります。この療養給付費等とは、被保険者の皆様が病院で診療を受けられた際の医療費に対して、保険者負担分となります。

また、共同事業拠出金が次いで全体の約 20%を占めています。この共同事業拠出金とは、県内各市町村で、高額な医療費が発生した場合に交付金を支給し、県内各市町村で助け合って財政安定化を図っています。

平成 28 年度の国民健康保険事業の特徴として、「被保険者数は減少しているが、病院へ支払う療養給付費が年々増加」「特定健康診査の受診者の減少」「医療費について、入院費用が大幅に増加」があげられます。

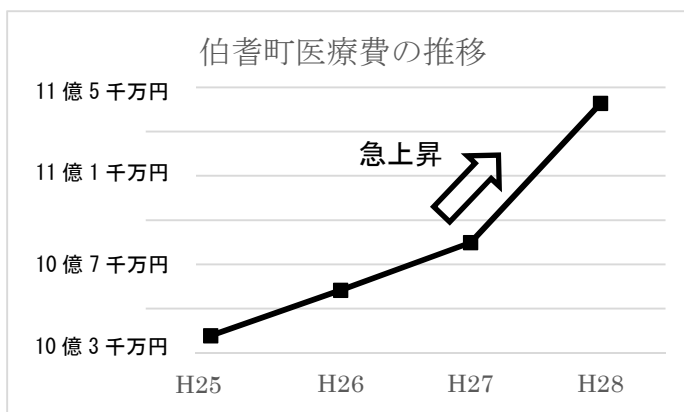


## ◇医療費の状況

医療費は全国的に見て、平成 27 年度までは上昇傾向で、平成 28 年度については 4.4%減少したと国保中央会が発表されました。伯耆町においては、年々増加傾向にあり、平成 28 年度は約 11 億 4,200 万円となっています。

その中でも入院患者の医療費が急激に増加している状況にあります。

また、疾病大分類でみると、「循環器系の疾患（脳梗塞や動脈硬化など）」、「新生物（乳がん、胃がんなど）」、「精神及び行動の障害（統合失調症、うつ病など）」、内分泌、栄養及び代謝疾患（糖尿病など）」の医療費が高い状態が続いています。



## ◇医療費を削減する取り組み

伯耆町国民健康保険は、被保険者が減少しているにもかかわらず、医療費が高水準で推移している状況です。引き続き医療費が増加すると、国民健康保険税の引き上げにつながる可能性があるため、全員で医療費を抑えるよう次の点を心がけましょう。

### 1) 健康づくりを心がけましょう！！

病気にならないように生活習慣を見直し、生活に運動を取り入れましょう。

### 2) 定期的に健診を受けましょう！！

病気の早期発見・早期治療は、体への負担が少なく早い回復が期待できます。

### 3) かかりつけ医を持ち、気になることがあれば相談しましょう！！

『かかりつけ医』とは、自分や家族の病歴などを把握している医師のことです。

### 4) 同じ病気で複数の医療機関にかかるのはやめましょう！！

同じ病気でいくつもの病院に通うと、その都度、初診料がかかってしまいます。

### 5) 休日や夜間に受診する際は、平日の診療時間内に受診することができないか、検討しましょう！！

休日や夜間診療は、医療費が高く設定されています。

### 6) ジェネリック医薬品に変更できるかお医者さんに聞いてみましょう！！

先発医薬品と同等の効能効果を持つ医薬品で低価格なため、医師・薬剤師にご相談ください。



## ◇健康診断の受診を！！

医療費の削減する取り組みの一つとして挙げている「定期的に健診」についてお知らせです。

伯耆町では、住民健診を 7 月から実施しており、11 月 26 日（日）及び 1 月 20 日（土）には休日・補足健診を行いますので、今年度受診されていない方は、受診してください。

詳しくは、伯耆町ホームページや 5 月に配布しました伯耆町健康カレンダーをご覧ください。健康対策課 健康増進室（電話 68-5536）までお問い合わせください。